

学術書の印刷を通して社会に貢献したい

創業100年の信頼と実績

大正8年の創業当初から、「安い、速い、きれい」をモットーに印刷物の提供を追及しています。

関東大震災のとき、現社長のお父様が貴重で高価な学術書が焼失する様子を見て、「学術書を通してお国に貢献したい!」という想いを抱き、学術書の印刷に力を入れ始めました。

現在は加工高の約80%が医学関連書籍であり、他社に真似できない編集ノウハウと、自社内での一貫生産が強みです。医学書は人の命に関わるため、絶対にミスは許されません。学術書独自のルールを厳守し、お客さまから頂いた原稿を正確に表現することが重要です。充実したチェック体制で実績を積み重ね、大手企業も含めた多くのお客さまから信頼を得ています。

学術書は紙媒体で残していくことに価値があり、蔵書として過去から未来へ受け継がれていくものです。世に出した後も改訂を繰り返し、「本を育てる」ことも当社の使命です。



国から切手の印刷を任された実績があります。最近も東京都から助成金を受給しました。

印刷技術の世界大会で2冠

2009年度、国際印刷生産革新賞の以下2部門で優勝しました。
プロセス自動化技術を最も革新的に活用した事例部門
アジア・太平洋地区最優秀プロセス自動化事例部門

世の中の動き、業界の動き、自社の立ち位置を常に意識し、他社との差を生み出すことを考えています。一例として、オンライン編集システムの導入が挙げられます。これにより、作業時間の短縮・トラブルの回避・多様な働き方が実現されています。時代を経て進歩する技術とお客さまのニーズ、社員のニーズに最先端の設備・技術と豊かな想像力で対応しています。

一生ものの仕事がしたい方、歓迎!

この業界は技術の進化が速いため、以下のような方を求めています。

- ・何にでも興味が持てる方
- ・周囲の環境変化を感じ取れる方
- ・向上心のある方

※業界経験のない方でも安心して働けます。医学・工学等の専門知識は必要ありません。

自分の関わった作品が書店に並ぶため、成果がわかりやすく達成感も格別です。



代表取締役 福田様